

生育診断ほ調査結果と今後の管理

令和7(2025)年7月9日

那須農業振興事務所

・ **出穂期：北部は7/31頃、南部は7/24頃と予測**
 →各ほ場で幼穂長を確認し、おおよその出穂期を予測
 しましょう！（カメムシ対策等に役立ちます）
 ・ **カメムシ対策のために、草刈りを始めましょう！**

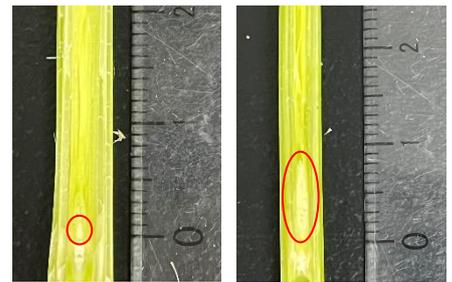
1 現在の生育状況

水稻生育診断ほ調査結果(調査日：7/7、品種：コシヒカリ、施肥：全量基肥)

| 調査地点 | 移植日 | | 草丈 (cm) | 茎数 (本/m ²) | 葉齢 | 葉色 (葉色板) | 幼穂長 (mm) | 生育診断値 (葉色×茎数) |
|------|------|-------|------------|---------------------------|------|-------------|-------------|------------------|
| 北部※ | 5/10 | R7年産 | 77.6 | 446 | 11.6 | 3.4 | 1.6 | 1502 |
| | | 前年比・差 | 118% | 98% | +0.7 | -0.1 | +1.6 | 94% |
| | | 平年比・差 | 121% | 101% | +0.7 | -0.4 | +1.6 | 90% |
| 南部※ | 5/2 | R7年産 | 89.4 | 439 | 11.6 | 4.0 | 8.2 | 1735 |
| | | 前年比・差 | 112% | 82% | -2.1 | +0.5 | -3.2 | 92% |
| | | 平年比・差 | 127% | 87% | -0.3 | +0.4 | +6.0 | 96% |

※調査地点：北部は那須町寺子丙、南部は那須塩原市一区町
 南部は前年と栽植密度が異なるため、前年は参考値
 平年比・差は、北部はR2~R6、南部はH22~R6の平均値を平年値として計算

- ・ 草丈：北部 前年より高く、平年よりかなり高い
 南部 平年よりかなり高い（前年より高い）
- ・ 茎数：北部 前年並み、平年並み
 南部 前年と平年より少ない
- ・ 葉齢：北部 前年と平年よりより0.7枚多い
 南部 平年より0.3枚少ない（前年より2.1枚少ない）
- ・ 葉色：北部 前年並み、平年よりやや薄い
 南部 前年と平年よりやや濃い
- ・ 幼穂長：北部 前年と平年より1.6mm長い
 南部 平年より6.0mm長い（前年より3.2mm短い）



左：北部の幼穂（約1.5mm）
 右：南部の幼穂（約8.5mm）

→ **出穂期は北部で7/31頃、南部で7/24頃になると予測**
 （前年値：北部8/2、南部7/22）
 出穂期を予測する際には、右表を参考にしてください

| 幼穂長 (mm) | 出穂前日数 |
|----------|-------|
| 0.8 | 25 |
| 3.6 | 20 |
| 17.2 | 15 |
| 72.9 | 10 |
| 187.3 | 5 |

※安心イネづくりより抜粋

2 今後の管理

(1) 水管理

- ・ 今後も水管理は、**間断かん水が基本**
- ・ 出穂期（ほ場全体の4~5割が出穂）頃は、水稻が最も水を必要とする時期なので、かん水の間隔を短くして、水を切らさないよう注意しましょう

イネの生育ステージごとの水を入れるタイミング

| 生育ステージ | 水を入れるタイミング |
|--------------|-------------------------------------|
| 目標茎数確保前～出穂期前 | ほ場の足跡に水が残るくらい |
| 出穂期前～開花期頃 | 田面が露出する前 (水がなくならないように注意！) |
| 開花期～出穂後 30 日 | 水が完全に無くなる前 (出穂後 30 日までは早期落水をしない) |

(2) 斑点米カメムシ対策

- ・斑点米カメムシ防除のための草刈りは、**①出穂期 2～3週間前**、**②出穂期頃**の、**計 2 回**行うことが効果的
- ・7/7 時点での出穂期予測では、現在は調査地点において草刈り 1 回目の時期 (右図)
→裏面の表を参考に、おおよその出穂期を予測して、**草刈りを始めましょう!**
- ・近年の高温により、カメムシ類の越冬数や発生回数は増加傾向にあるため、**複数回の防除が有効**です
特に発生が多い場合は、いつもより防除回数を 1 回増やすようにしましょう
- ・薬剤防除の適期
斑点米カメムシ対策：①出穂期 7～10 日後
②①の 7～10 日後
イネカメムシ対策：①出穂期頃
②①の 7～10 日後

草刈り時期の目安

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------------|----|-----|----|---------|-----|----|
| | | 7/1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | | | 南部 1 回目 | | |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 南部 1 回目、北部 1 回目 | | | | | | |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 北部 1 回目 | | | | | | |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 南部 2 回目 | | | | 南部 出穂 | | |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 8/1 | 2 |
| 北部 2 回目 | | | | 北部 出穂 | | |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

3 気象の経過

R7 アメダスデータ

| 地点 | 期間 | 日平均気温 (°C) | | | 積算降水量 (mm) | | | 積算日照時間 (時間) | | |
|-------------|--------------|------------|------|------|------------|-----|-----|-------------|-----|------|
| | | 本年 | 平年 | 平年差 | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年比 |
| 北部 (黒磯) | 6/23 ~7/6 | 24.4 | 21.0 | +3.4 | 6.8 | 7.2 | 95% | 4.6 | 3.2 | 144% |
| 南部 (大田原) | | 25.8 | 21.7 | +4.1 | 3.1 | 7.2 | 43% | 5.5 | 3.6 | 154% |

- ・平均気温は、平年より 3.4°C (北部)、4.1°C (南部) 高かった
- ・積算降水量は、平年比 95% (北部)、43% (南部) と、南部でかなり少なかった
- ・積算日照時間は、平年比 154% (北部)、144% (南部) とかなり多かった

(参考) 今後の気象 (関東甲信越地方 1 ヶ月予報、7/3 気象庁発表)

| 気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) | | | |
|------------------------|---------|-------------------------|--------------------------|
| 気温 | 関東甲信越地方 | 向こう 1 か月 07/05~08/04 | 10 (低い) 10 (平年並) 80 (高い) |
| | | 1 週目 07/05~07/11 | 10 (低い) 10 (平年並) 80 (高い) |
| | | 2 週目 07/12~07/18 | 10 (低い) 10 (平年並) 80 (高い) |
| | | 3~4 週目 07/19~08/01 | 10 (低い) 30 (平年並) 60 (高い) |
| 降水量 | 関東甲信越地方 | 向こう 1 か月 07/05~08/04 | 40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い) |
| 日照時間 | 関東甲信越地方 | 向こう 1 か月 07/05~08/04 | 10 (低い) 30 (平年並) 60 (高い) |

向こう 1 ヶ月の気象予報

- ・気温：高い確率 80%
- ・降水量：平年並みの確率、少ない確率 40%
- ・日照時間：多い確率 60%

今後、出穂期が早まる可能性がある
あるので、草刈りや、薬剤防除の
準備を早めに行いましょう!



7月～8月は「農作業中の熱中症による死亡事故」が集中します。

「自分だけは大丈夫」と思わないで、こまめな休息、水分補給を!